



* 保護者の声 *



娘は人見知りな所があるので心配でしたが、先生方に温かく見守っていただくうちに、娘のペースでお友達ともうちとけ、いつの間にか毎日楽しそうに登園するようになりました。年少の時には年長さんにかわいがってもらっていた娘が、年長になり年少さんから慕われている姿を見ると、微笑ましく、縦割りでよかったなと思います。園での生活や行事の中で先生方が成長時期にあった役割をその都度与えてくださるので、それが自信となり娘の心に積み重なっていくのを感じます。私自身も慌ただしい日常生活の中で、お祈りの時間に心を落ち着かせる機会があったり、園長先生やシスター方の温かいお心で救われたりと、思い出深い大切な日々でした。親子共々見守ってもらっている安心感を与えて頂き、ウルスラ幼稚園に通って本当によかったです。

(年長女兒のお母様)

ウルスラ幼稚園にお世話になってから3年目になります。私は今2人の息子がお世話になっています。もちろん違う人間ですので、性格も行動も好きな物も全く違います。こちらの園が「心の教育」をモットーとされている様に、先生方、シスター方々は本当に一人一人の子どもをよく見てくださり、とても愛情を持って指導してくださっています。バス停やお迎えの際、また園でちょっとお会いした時には必ず声を掛けて下さり、「今日、〇〇君は逆上がりを頑張って練習していました」「今〇〇君は折り紙に夢中になっています」など日常の何気ない風景をお話して下さり、“あー今日は幼稚園でこんな事をしたんだ、こんな事に興味があるんだ。”と私自身驚きや発見、喜びがあり、とても嬉しく思っています。親の知る事のない子どもだけの世界を、少し垣間見れた気がして、こういう愛情いっぱいの毎日を繰り返しながら、大きくなっているんだろうなあ…と感慨深いです。毎日楽しく園に通っており、沢山の愛情をもらっているこの園に決めて、本当に良かったなあと思っています。

(年少男児、年長男児のお母様)

一人っ子でお友達との関わりが苦手な娘の幼稚園を探している中で、ウルスラ幼稚園の縦割りクラスが目にとまり、この幼稚園を選びました。年中から入園した娘は初め泣いてばかりでしたが、年長のお兄ちゃんお姉ちゃんにやさしくお世話してもらうことで、少しずつ幼稚園に慣れうれしい気持ちや“ありがとう”の気持ちを知り、今年年長になった娘は、はりきって年少さんの御世話をしたり、悲しんでいるお友達には優しく声をかけたりと、毎日の園生活の中で自然にこのようなことが、できるようになり、とてもうれしく思っています。また環境の変化に敏感で不器用な娘のことを、私がいろいろと心配してしまうのですが、園長先生や担任の先生方は「その子の個性だから大丈夫！」とか「経験を重ねていく中で段々と成長して行きますよ。」等、いつも優しくお声をかけて下さいます。苦手な事多い娘が様々な園行事でとても楽しそうにしている姿を見ると、いつも先生方が娘に出来る事を探して下さり、一人一人の成長に応じて教え導いて下さっている事を感じ、感謝の気持ちでいっぱいになります。園長先生を始めシスターや先生方に母親の私も癒され元気を頂いています。この幼稚園を選んで本当に良かったです。

(年長女兒のお母様)

ちゅーりっぷクラスから通い入園しました。息子は人見知りが激しく、また初めて親元から離れたということもあり、入園当初は担任の先生のエプロンをギュッと握り、泣いている日々でしたが、先生方やシスターの優しい声掛けや関わりのお陰で段々と慣れていき、楽しく園に通える様になりました。そして、あっという間に年長児。今ではもちろん泣くこともなくなり楽しく通う毎日です。年少さんのお世話も積極的にしている様で、日常生活や様々な行事を通してこの3年間で心身共に成長したと感じています。縦割り保育の良さ。それは、自分がやさしくしてもらうことで、喜びを味わい、自然に自分から相手に対して優しく出来る様になる事だと思っています。挨拶も進んで出来る様になりました。聖心ウルスラ幼稚園は、生きていく上で一番大切な基本的な生活習慣を自然に身に付けていく事ができる園だと痛感しています。そして、モンテッソーリ教育を通して様々な刺激を受けている様です。今、息子は地図作成をしている様で、「早く明日にならないかな。」と言っています。モンテッソーリ教育に関しては、親にも丁寧に教えて下さり、その意図するものに感動します。今下の子がちゅーりっぷクラスに通っており、親子で楽しく参加しています。数年前いくつかの園を見学し、どこよりも温かな雰囲気と優しさに魅かれ通わせたいと思い入園しました。本当に入園して良かったと思っています。

(年長男児のお母様)